

大空に

令和6年度 学校だよりNo.7
真室川町立真室川北部小学校
令和6年11月18日
E-mail mhk-ao@vega.ne.jp

学習でついた力を
笑顔祭で披露

自分の思いの表出を 大事にした北部小の教育活動

本校では、学んだことは、「外に表出（発信）することでより強化される」と考え、授業や様々な活動で意図的に自分の思いを表出する機会を設定しています。「分かったこと」「考えたこと」を言葉（話す・書く）にし、他者の考えと比較したり、統合したりしながら、自分の考えをより確かなものにしていくことになるからです。

10月26日に開催した笑顔祭では、発表するまでの過程で、自分の思いをたくさん表出し、発表内容を完成させてきました。参観いただいた方に、たくさんの笑顔を届けた子どもたち。成長している姿に対する称賛のお声をたくさんいただきました。



1年劇
「いもころがし」
～北部っ子バージョン～



2年
劇「スイミー」
合奏「アイアイ」
ダンス「ツバメ」

3・4年劇
「HOKUBU オリジナルピザ
をつくろう」
～総合的な学習発表～



5・6年劇
「カナチョロ・チョロチョロ」
～なぜ学習するの～



〈12月の主な予定〉

2日(月)冬季バス開始 4日(水)真中入学説明会 10日(火)バイキング給食
19日(木)4時間授業・通知表配付 20日(金)4時間授業・通知表配付
23日(月)4時間授業・通知表配付、情報モラル講話
24日(火)4時間授業・2学期終業式 25日(水)～1月6日(月)年未年始休業

専門的な知識を学ぶ！外部指導者の力を活用

わくわく出前科学教室、こどもエコドライブ教室の開催

《わくわく出前科学教室》

10月30日、最上広域市町村圏事務組合教育研究センターから3名の方をお迎えし、「わくわく出前科学教室」を開催しました。水素の実験、ボール浮遊、ブーメラン、熱気球、静電気の実験などに触れ、科学の現象の楽しさ、不思議さに出合い、科学に対する興味を高めていました。静電気を使った実験を紹介していただき、「家で試してみたい。」と目を輝かせていました。



《こどもエコドライブ教室》

11月8日に開催したこどもエコドライブ教室（県環境企画課協力）は、現在進行している地球温暖化について詳しく知り、環境を守るためにどんな行動をすればよいか考える貴重な機会となりました。

特に、地球温暖化について、環境科学者の井出迫氏より、このままでは、豪雨などの異常気象が今後も起こり得ること、食生活にも影響が出ること、何より地球に人が住めなくなってしまう可能性があることなどについて話があり、真剣に耳を傾けていました。



第3回学校運営協議会の開催（11月13日）

協議（1）学校運営状況について

（2）学校評価結果について

児童、保護者、教職員に実施した学校評価アンケートについて、学校から紹介し、内容について質疑や意見をいただきました。児童の成長している姿から、おおむね、現状について理解をいただき、自信をもって学校運営にあたるよう後押しをいただきました。学校だより等での学校運営の周知についてアイデアをいただきましたので、実施に向けて検討していきます。

協議（3）地域との連携・協働について

学校と地域がともに連携・協働し、地域の子どもを育てる。その過程で学校も助かるし、携わった地域の方もやりがいや元気につながる。そんな関係をめざして協議しました。

【意見として出たこと】

- ◆学校が主導し、学習活動を通しての連携を積極的に呼びかけること

連携学習活動例

- ・ ミシンを使っでの学習、野菜の栽培（畑作業）、書写、森林学習、昔の遊び

- ◆協力依頼は、保護者用連絡メール（マ・メール）等を活用し、メールを受信した方が家族や近所、知り合いに協力を呼びかける方法があること
実現に向けて、保護者や地域に働きかけていきます。ご協力をお願いいたします。